

議会報告会報告書

1. 開催地区名 船川地区
2. 開催日時 令和5年6月1日(木) 13時30分から14時57分まで
3. 出席議員 佐藤 誠(代表者) 小松 穂積(職務代理者)
進藤 優子 小野 肇 田井 博之
4. 参加者数 10名

5. 意見・要望等

(1) 議会に対する事項

- ① 昔の議会は行政のチェック機関としての働きが主だったと思うが、要望だけではなく、より良い市政の運営のために行政と相互に協力し合う議会も必要ではないか。
- ② 人口減少に対するしっかりとした取組が必要であり、若年層の転出抑制策など、議員からも真剣に考えていただきたい。
- ③ 生活保護の申請時や高齢者など本当に困っている人にはすぐに対応する市役所であるように議員からも要望していただきたい。

(2) 市政に対する事項

- ① 鵜ノ崎海岸のモニュメント(金属柱)について、設置した目的が分からない。また、現在はいくらか改善されたようだが、サビを発見し市に連絡したこともある。観光で訪れた人のために、きちんとした手入れや、設置した目的が分かるような案内書きが必要ではないか。
- ② 消防団員が不足してきており、災害の際に正常に機能するか心配である。今後改善に向け力を入れていただきたい。
- ③ 部活動指導員配置事業について、南中卓球部および東中バレー部への指導員の配置は決定しているのか。教員の労働環境改善のために必要なことだと思う

が、一方で、指導員に求められる人間性の有無や、部活動への参加費用の負担（経済的に苦しい家庭の部員等）が心配される。

- ④ 最近の若い人たちの起業は明るいニュースであり、応援したい。
- ⑤ 船川は他所からの人が集まり発展してきた町である。最近の駅前の賑やかさも他所からの人たちの頑張りであり、それが昔から続く自然の流れであると感じている。一方で、駅前から離れた山側の地域は買い物に行くにもバスがなく、大変な状況である。
- ⑥人口減少対策には働く場が重要である。企業・産業がなくなり一気に人口が減少した過去もある。企業誘致の実現のためには税制の優遇策を設けるなど効果的な取組が必要ではないか。
- ⑦男鹿市総合型地域スポーツクラブへの予算は昔に比べ縮小されてきている。これまで行政、市スポーツ協会と共に非常に良い活動をしてきた。市の財政も大変だとは思いますが、予算を配分していただきたい。

6. 特記事項

■協議等が必要な事項

(1) 議会に対する事項

なし

(2) 市政に対する事項

5. (2)のうち、①、⑥、⑦の事項について